

# Michal Kaňka

チェコの至宝

# & Rumi Itoh

宝石の音色



ミハル・カニユカ

& 伊藤ルミ



デュオをスタートして20年 スーパーデュオ 2017 15th tour

# uper Duo



11 / 24 (金) 2017年

18:30 開演 17:45 開場

## 南風会サロン(姫路 藤原歯科クリニック)

〒670-0925 姫路市亀井町97番地 TEL:079-282-1104

前売 一般 ¥3,000 ペア券 ¥5,000

18歳以下 ¥1,000 当日 一律 ¥3,500 全席自由・税込み

※未就学児童の入場はご遠慮ください。

主催 リッツ・ミュージック 後援 ノーリツ

協力 神戸市立灘区民ホール(日本管財・文化律灘共同企業体)  
アートサポートセンター神戸

お問い合わせ ● リッツ・ミュージック(平日9:00~13:00) TEL.090-7105-2223

チケット販売 ● 神戸国際会館プレイガイド TEL.078-230-3300



PROGRAM

- ① ブルッフ コル ニドライ 作品47  
M. Bruch : Kol Nidrei Op.47

---

- ② イトユミ 平城山幻想 新作初演  
Yumi Itoh : Narayama Fantasy (First Performance)

---

- ③ ファリヤ(コハンスキー〜マレシャル編曲) 7つのスペイン民謡  
M. de Falla(Transcribed by P. Kochanski ~ M. Marechal) :  
7 Spanish Folksongs

---

- ④ ラフマニノフ チェロソナタ ト短調 作品19  
S. Rakhmaninov : Cello Sonata in b minor, Op.19

\* プログラムは予告なく変更される場合がありますが、ご了承くださいませ。

<海外新聞評>

「ミハル・カニユカとルミ・イトウの演奏は、感情をともなった芸術的に完璧なものであった。」

独 コンスタンス誌

「目が眩むほどに息の合った二人の演奏が、繊細な叙情性から荒々しい不気味さに至るすべての表現を強く印象づけた。」

独 コブルグ誌

ミハル・カニユカ Michal Kaňka チェロ



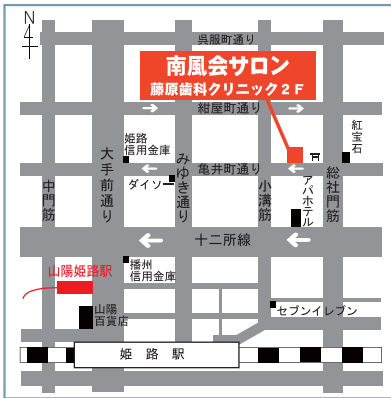
1960年ブラハ生まれ。M・シュカンパの指導により7歳でチェロを始め、ブラハ音楽院でV・モウチュカ教授に師事。ヨセフ・フツコ教授の下で学んだブラハ芸術アカデミー時代にロサンジェルスG・ピアティゴルスキー・セミナーに参加し、アンドレ・ナヴァラ、モリス・ジャンドラ、ポール・トルトゥリエらの指導を受けた。1980年にブラハの春国際音楽コンクールで名誉賞を受賞。その一年後、チェコスロヴァキア(当時)国内コンクールで全部門から選ばれるグランプリを獲得した。1982年モスクワでのチャイコフスキー・チェロ・コンクール、1983年ブラハの春国際音楽コンクール(第1位)などで上位入賞を果たす。1986年にはミュンヘン国際音楽コンクールの勝者となった。カニユカはヨーロッパのトップ・オーケストラと共演を重ね、リサイタルも世界各国で開いている。またブルノ・フィルハーモニー管弦楽団では1995年以來定期的にソリストとして客演を続け、ブラハ放送交響楽団では2003年から指定ソリストとして活躍している。多数のCDがリリースされ、それらのCDが数々の賞を受けている。室内楽分野でもブラジャーク・クワルテット、更にベートーヴェン弦楽トリオのメンバーとして世界中の主要なコンサートホールに立っている。使用楽器はフランスのクリスチャン・バヨン2006年製。

伊藤ルミ Rumi Itoh ピアノ



Photo Hiroyuki Yoshino

幼少より故東 貞一氏に師事し、18歳でデビューする。以来ソリストとして数多くのリサイタルを開くとともに、故朝比奈隆氏指揮による大阪フィルハーモニー交響楽団をはじめ多くのオーケストラとの共演で活躍する。海外では、1988年にヤナーチェク弦楽四重奏団に招かれたのをきっかけとして、現在までに同弦楽四重奏団や、第一ヴァイオリニストのボフミル・スメイカルとの二重奏、パールのトリオ、ミハル・カニユカとの二重奏でヨーロッパの国々で共演し高い評価を得ている。100回に及ぶヨーロッパの演奏会の中でも特筆すべきはチェコ・ブルノ市におけるヤナーチェク弦楽四重奏団創立45周年記念コンサートやチェコフィルハーモニー主催の室内楽シリーズでドヴォルザークホールに抜擢され出演したことである。2006年には、チェコの名門パルドゥビツェ管弦楽団(レオシュ・スワロフスキー指揮)、ボフスラフ・マルティヌー管弦楽団(C.オリヴィエリ=モンロー指揮)との共演でも好評を博した。ミハル・カニユカとは2004年、2007年にヨーロッパツアーを行い各地で激賞された。国内においては、1989年より「リッツ・ミュージック」を主宰し、フランティšek・ノボトニー、「パールのトリオ(ボフミル・スメイカル、ヨハネス・デーゲン)」、ミハル・カニユカ、「ラ・ミュージク・トリオ(エバルト・ダネル、ルドヴィート・カンタ)」、マウロ・イウラートなどを招聘し各地で活動をしている。10種類のCDと1種類のDVDが国内外でリリースされ、仏ルモンド音楽賞4つ星、チェコラジオ芸術部門5つ星など海外でも高い評価を得ている。1991年神戸市文化奨励賞、1995年兵庫県芸術文化奨励賞、2002年ロニー賞(神戸市民賞)などを受賞。(公財)神戸文化支援基金(こぶし基金)理事。 <http://www.rumi-itoh-pianism.com>



SUPER DUO スーパーデュオ

ミハル・カニユカ(チェロ)と伊藤ルミ(ピアノ)によるデュオ。1997年に初共演し、ヨーロッパと日本で活動をしている。日本では13回のツアーを、海外では2004、2007年にブラハ、ウィーン、ハンブルグ、アムステルダムなどの名ホールの室内楽シリーズ(定期演奏会)に出演し、スタンディング オベーションを受けるなど人気を博している。4枚のCDと1枚のDVDをヨーロッパと日本からリリースしている。中でもharmonia mundiからリリースされた「シューベルト:アルペジオネソナタ/フンメル:チェロソナタ」は仏ルモンド音楽誌の4つ星を受賞、Czech Radio Serviceとキングレコードから同時リリースされた「ベートーヴェントリプルコンチェルト/ブラームス協奏曲」はチェコラジオ放送局芸術部の5つ星と、いずれも最高評を得ている。

Tour Schedule 2017

ミハル・カニユカ&伊藤ルミ スーパーデュオ2017	11/21(火) 19:00	Kobe ギャラリー島田(ミハル・カニユカ ソロコンサート)	11/24(金) 18:30	Himeji 南風会サロン
	11/23(祝) 14:00	Miki 三木山森林公園 森の文化館音楽ホール	11/25(土) 15:00	神戸新聞松方ホール

「公益財団法人 神戸文化支援基金(こぶし基金)」について

1992年に設立された意欲的な芸術活動を支援する「亀井純子文化基金」と合併する形で、2011年4月に公益財団法人として認可されました。これまでの助成累計額は¥49,735,058になります。また、東日本大震災のあった2011年から2017年11月までの各コンサート会場でのCDの売上や義援金などの合計¥1,369,400は神戸文化支援基金を通じて、東北のアートプロジェクトに寄付させていただきました。お礼とご報告をさせていただきます。  
伊藤ルミ



CD  
ベートーヴェン  
「トリプルコンチェルト」  
その他  
2003年リリース  
ブラハララジオ芸術局  
★★★★



CD  
アルペジオネソナタ  
その他  
2003年リリース  
仏ルモンド音楽誌  
★★★★



CD  
サン＝サーンス  
ラフマニノフ  
チェロソナタ  
2003年  
リリース



CD  
Our Favorite  
名曲集  
2012年  
リリース



DVD  
Super Duo Live  
名曲集  
2013年リリース  
2012年  
松方ホール・ライブ